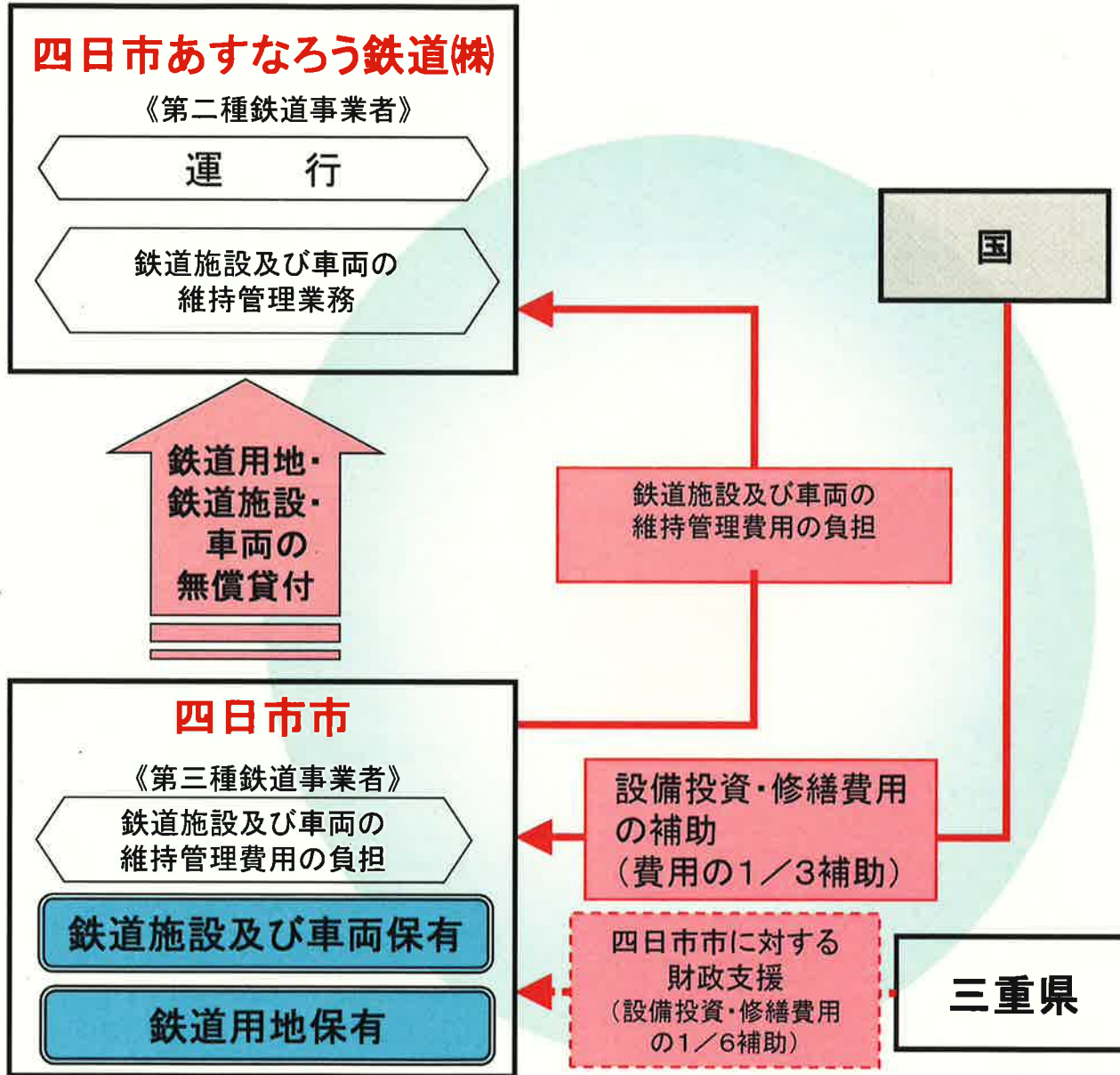


内部・八王子線の鉄道事業再構築事業の申請概要（参考資料2）

鉄道事業再構築事業実施スキーム

（計画期間：平成27年4月～37年3月）



具体的施策と効果

効果

- 計画期間中を通じて第二種鉄道事業者と第三種鉄道事業者が一体となった収支構造を構築し、利用促進策による増収施策と鉄道施設及び車両の計画的な整備を行うことにより、安全・安定した運行を維持。

具体的な施策

- 安全で快適な輸送サービスの確保
 - ◇ 鉄道施設の維持修繕の着実な実施 [10年間: 394百万円]
 - ◇ 鉄道施設の老朽更新等の着実な実施 [10年間: 2,072百万円]
- 一体となった収支構造の構築
 - ◇ 四日市あすなろう鉄道に利益が発生すれば、四日市市の基金へ拠出
 - ◇ 四日市あすなろう鉄道に損失が発生すれば、四日市市が基金等を活用し補填
- 四日市市による利用促進・増収策の推進
 - ◇ 駅前広場の整備による利用促進
 - ・西日野駅、内部駅における駅前広場の整備による利便性向上
 - ◇ 地域と連携した利用促進
 - ・イベント列車の運行、遠足や社会見学における利用促進 等
- 沿線地域と連携した利用促進活動の実施
 - ・駅を発着とするハイキング等による観光客の誘致
 - ・枕木オーナー制度の導入
 - ・駅名のネーミングライツの実施
 - ・関連グッズの企画・販売
- その他
 - ◇ 高校生等による駅の美化活動の実施
 - ◇ 鉄道の乗り方講習の実施(将来の利用者発掘)